

はじめに

次世代につなぐ 信頼ある上下水道 ～呉のみずを守り抜く～

呉市の上下水道局は平成25年4月に水道局と下水道部の組織統合に伴い誕生し、平成26年4月からは呉市上下水道事業の経営計画である「呉市上下水道ビジョン2014～2023」に基づき事業を運営しています。

「呉市上下水道ビジョン2014～2023」に基づく事業運営を開始してから9年が過ぎ、令和6年3月末で10年の計画期間が終了となります。

この期間、人口減少等に伴う料金収入の減少が続き、高度成長期に建設した上下水道施設の多くが老朽化による更新の時期を迎えていることなどの様々な課題に対応していくため、お客様には平成26年10月と令和2年4月の2回にわたり、料金改定をお願いさせていただきました。

現在は、更なる施設の老朽化対策の必要性や電気料金の高騰による動力費の増加が経営を圧迫するなど、今後の財政見通しは厳しい状況にあります。

しかしながら、このような状況においても呉市の上下水道局は50年、100年と、将来も安全で安心な上下水道サービスを安定的にお届けしていかなければなりません。

厳しい経営環境の中で、呉市の上下水道を信頼される形で次の世代に引き継ぐためには今、私たちは何をしなければならないかということについて、新たな経営計画の策定作業を通じて徹底的に考えました。

そうして新たに策定した「呉市上下水道ビジョン2024～2033」では、「呉市上下水道ビジョン2014～2023」の基本理念である「次世代につなぐ 信頼ある上下水道」は継続し、新たにサブタイトルとして「～呉のみずを守り抜く～」を加えることとしました。上下水道局全職員が、「呉のみずを守り抜くためにはどうすればよいか」を常に考え、行動の中心に置き、今後も安全で安心な上下水道サービスを安定的に提供できるよう全力を尽くしていきます。

「呉市上下水道ビジョン2024～2033」は令和6年4月から令和16年3月までの10年間の経営計画となっています。一人でも多くのお客様に「呉市上下水道ビジョン2024～2033」を御覧いただき、今後の上下水道事業の方向性について、御理解をいただきながら上下水道事業を運営していく、常に身近な上下水道局であり続けたいと思っています。

〔呉市上下水道ビジョン2024～2033（令和6年2月改定版）の策定について〕

令和6年4月1日に上下水道料金の増額改定をさせていただくことにより、呉市上下水道ビジョン2024～2033を財源の裏付けのある実行可能な経営計画とさせていただきました。

それに伴い令和5年11月に策定した呉市上下水道ビジョン2024～2033の内容を改定しました。

具体的には、「第5章 財政見通し」をベースとしてその後の収支改善の取組や、一般会計からの時限的な財政支援に加え、市民の皆様の御理解により令和6年4月1日に水道料金及び下水道使用料の改定をさせていただくことによる新たな「第5章の2 財政収支計画」を追加させていただいています。